

令和四年 浄霊祭（施餓鬼大護摩供）のご案内

私達の目に映るこの世の姿には、すべて因縁というものがございます。過去に何らかの原因があればこそ、今の世にその結果が現れてくるわけで、私達の日常生活のすべてが、因果関係によって成り立っているのです。良き因縁は、人々に幸福をもたらし、悪因縁は、人々に不幸を招くのも因縁であります。

この悪因縁の一つに靈魂の問題があります。人間の姿は目に見える肉体（身体）と、目に見えぬ幽魂（心）から成り立っており、生きている身体に宿っている幽魂のことを生霊、すでに身体が消滅して亡くなられた方の幽魂のことを死霊とも呼びますが、いずれの幽魂もこの世に永遠に生きていくのであります。

私達のご先祖様の幽魂は、その子孫を守護してくれているのが本来の姿であります。中にはやむなくこの世に生を受けることが出来なかった水子や、自然の寿命を待たずして、この世を去った、有縁・無縁の死霊も少なくはありません。

真の成仏とは何か。浄土への安楽とは何か。

今や、豊かな経済生活に恵まれた日常の中で、私達は祖先への報恩感謝と共に、忘れ去られている幽魂への想いをここに改めて見直し、安らかなる浄土の世界へ見送ってあげなければなりません。

近年、当山へ訪れられる方々の悩みの中には、そうした幽魂に起因する問題が少なくはありません。この世に生きる人々の幸福を願い、現世に現れた不幸の悪因縁を少しでも断ち切っていくために、修験道（山伏）の秘法である、施餓鬼大護摩浄霊祈禱を左記により厳修致します。

合掌

記

一、日時 令和四年八月十五日（於 大覚院本堂）

一、日程

九・五〇〇〇 受付
十・〇二〇〇 法話（浄霊の心得・ご供養のしかたなど）
十一・〇〇〇〇 施餓鬼大護摩供
十一・五〇〇〇 浄霊神符配布

一、申込方法

※左記の申込書に必要事項をご記入の上、八月十日（水）まで当山へお申し込み下さい。（御神符と水塔婆に施主名をご記入いたします）
※尚、当日ご欠席の方は供養料を添えて八月十日まで当山へお申し込み下さい。

一、供養料

※ご供養なされる精霊一件につき 五、〇〇〇円より
※申し込み時又は、当日、受付時にお納め下さい。

一、ぬいぐるみ地藏

※当山所定のぬいぐるみ地藏を奉納していただき、有縁無縁三界の万霊や水子の御霊を一年間ご供養・お守りいたします。ご希望の方は当日お申し込み下さい。
※郵送・欠席でご希望の場合、申込書にご記入の上、御奉納料を添えてお申し込み下さい。 御奉納料 一体 一、〇〇〇円

一、その他

※当日ご欠席の方は、施主の写真を添えてお申し込み下さい。

施主各位 米沢市大字浅川三二〇 天王山 大覚院 三七一五五一

令和四年施餓鬼大護摩供養申込書

◎楷書でハッキリと書いて下さい。必ずふりがなを記入して下さい。

きりとり

〒	住所	施主	供養なされる精霊一件（ふりがな） （又は法名（戒名）など）
〒九九二一〇一二	米沢市大字浅川三二〇	よねざわ はなこ 米沢 花子	例 水子之精霊（水子供養の場合） 例 先祖代々之霊（先祖供養の場合） 例 清涼夏月信女之霊（先祖戒名の場合）
〒			
〒			
〒			
④	※ぬいぐるみ地藏を奉納（します・しません）	希望の場合は○で囲んで下さい （水子供養・先祖代々・三界万霊供養）	

※当日、出席・欠席 致します（どちらかに○印）